

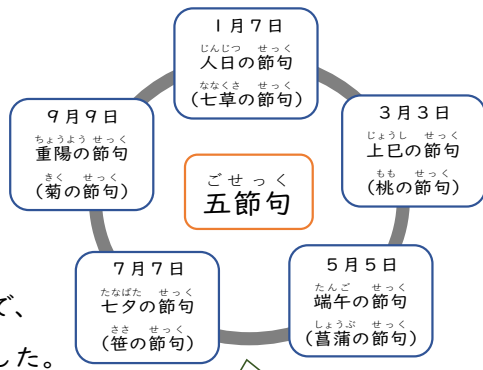
5月 給食たより



令和8年5月号
青梅市立学校給食センター

端午の節句のおはなし

5月5日は端午の節句（こどもの日）ですね。
日本では、昔から端午の節句に菖蒲やよもぎを軒下に飾ったり、菖蒲湯に入ったりして健康を祈ってきました。そのことから、端午の節句は「菖蒲の節句」とも呼ばれます。
菖蒲は、武道を大事にするという意味の「尚武」と読みが同じなので、しだいに男の子の成長を祝い、力強く生きることを願う日となりました。

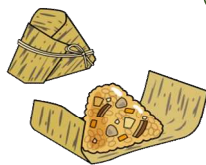


全て、別名は植物からとられているんだね

端午の節句の食べ物

ちまき

中国で、端午の節句の日に亡くなった「屈原」という人物を供養するためにささげられていたのが、日本に伝わりました。



柏餅

柏の木は、春に新しい葉が出てから古い葉が落ちるので、子孫繁栄の縁起物とされています。葉は、食べ物を腐りにくくする効果があり、香りもよいので、もちなどの食べ物を包むのに使われます。



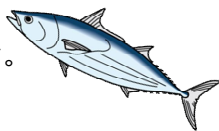
たけのこ

早くまっすぐ伸びるため、成長を願う縁起物とされています。



かつお（鰹）

「勝男」とかけて、勝負ごとに勝てるよう願います。



★端午の節句献立★
ちまきの代わりに「中華おこわ」、たけのこを使った「若竹汁」、こいのぼりにちなんで、魚の形をした「ととやき」を出します。
小学校：7日 中学校：8日



保護者の方へ



《アレルギーの原因となる食品について》

「くるみ・そば・落花生(ピーナッツ)・アーモンド・カシューナッツ・キウイフルーツ・マカダミアナッツ・びわ」は使用しません。

給食センターでは、小学校と中学校で異なる献立を調理しているため、該当献立にアレルゲン(アレルギー原因食物物質)を使用していなくても、給食センター内では取り扱うことがあります。
また、加工品においても、同一施設内でアレルゲンを含んだ食品を製造しているものもあります。「しらす干し」「海藻類」は、「えび・かに」が混ざる漁法で採取しています。

《アレルギー用詳細献立表に表示する食材について》

特定原材料9品目および学校生活管理指導表により申し出のあったアレルゲンが記載されます。
留意点:大豆などの豆類は、学校生活管理指導表の分類では「他」に分類されます。

アレルギー用詳細献立表は右の二次元バーコードの読み込み、
あるいは「青梅市教育委員会ホームページ>学校教育>学校給食情報>給食献立表」
にアクセスしてご覧いただけます。